

あさくちし

浅口市

相談窓口

企画財政部 地域創造課

〒719-0295 浅口市鴨方町六条院中3050

TEL 0865-44-9034

E-mail chiikisozo@city.asakuchi.lg.jp
<https://gooddays-asakuchi.jp/>

市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR山陽本線で約35分
「鴨方駅」下車後、徒歩で約3分
- 岡山桃太郎空港から車で約50分
(高速道路利用)
- 大阪から車で約2時間40分
(高速道路利用)



魅力いっぱい!
浅口市

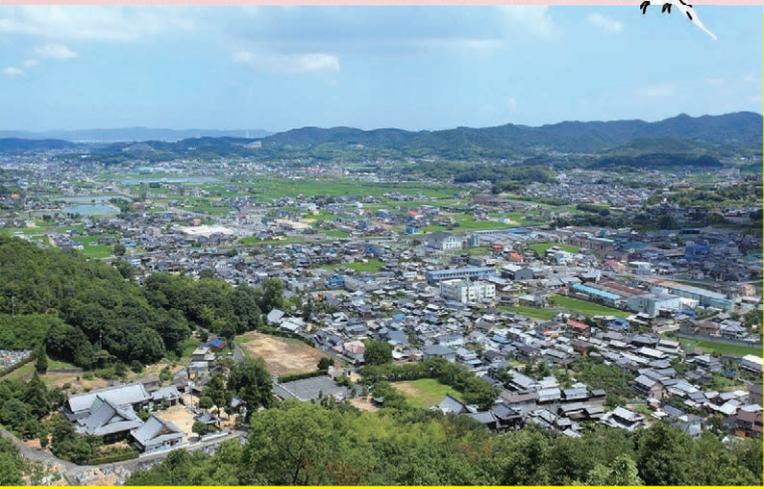
瀬戸内海の穏やかな気候に包まれ、
雪もめったに降らず晴天に恵まれています。

小中一貫教育を導入し
「中1」ギャップを緩和、多様な保育も提供。

JR駅、高速道路のIC、市営バスの運行で
遠出も買い物も便利。

浅口市おかやま天文博物館マスコットキャラクター せいめいくん

瀬戸内海に面した岡山県の西南部に位置し、気候は温暖少雨で、過ごしやすい地域です。晴天率が高いことから、京都大学岡山天文台が設置されています。



INFORMATION

子育て環境

共働きをしながらでも利用しやすい環境を整えるため、幼稚園の認定こども園への移行を積極的に推進してきました。現在市内には3つの幼稚園、5つの認定こども園、4つの保育園、2つの小規模保育施設があり、多様な保育を提供しています。

買い物環境

JR駅(金光駅、鴨方駅)周辺には、スーパーマーケット・ホームセンター・家電量販店などが多数出店しており、生活するに困らない施設が整っています。その他にもJAや漁協の直売所等では、新鮮な山の幸・海の幸が豊富で、現地でしか手に入らない食材もあります。

医療環境

市内には病院が2院あるほか、小児科・内科・耳鼻咽喉科・整形外科・眼科・胃腸科・歯科など、生活に欠かせない一般診療所が29院あり、近隣中核市にある総合病院などへもJRやマイカーを使い簡単に行くことができるので、安心して生活することができます。

交通環境

市営バス「浅口ふれあい号」が市内を無料で循環し、主に高齢者の方々の買い物や通院に利用されています。JR駅から離れた海沿いのエリアも路線バスが東西に走り、通勤通学に利用されています。タクシー会社も多くあり、用途に応じてさまざまな交通手段を便利にご利用いただけます。大きなショッピングモールにはマイカー(国道2号のバイパスあり)・JRどちらでもアクセスは良好です。

『星降るベッドタウン』日本一の天文台と美しい星空がある浅口市。交通アクセスにも恵まれ、住環境に優れていることから、倉敷市など近郊都市のベッドタウンとして発展してきました。家族みんなにとっての暮らしやすさがギュッとつまった星降るベッドタウン浅口市は、魅力あふれるまちです。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

保育料軽減・給食費の一部免除

3歳児未満の第2子の保育料を軽減(保育料55%、または10%減額)。また、同じ世帯であれば年齢を問わず第3子以降の給食費を免除

子ども医療費助成制度

満18歳までの子どもを対象に、保険診療(入院・外来)の自己負担額の全額を助成

空き家情報バンク制度

市ホームページ及び移住・定住ポータルサイトで空き家物件の募集・情報を提供

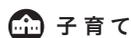
DATA

データで見る浅口市のすがた
(令和5年3月31日現在)



人口

【人口】 33,232人
【世帯数】 14,430世帯
【総面積】 66.46km²



子育て

【保育園】 4園
【幼稚園】 3園
【認定こども園】 5園
【小学校】 7校
【中学校】 4校
【高等学校】 3校
【認定こども園】 2カ所



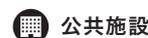
交通

【路線バス】 2路線
【コミュニティバス】 市営バス「浅口ふれあい号」



医療

【病院】 2院
【一般診療所】 16院
うち小児科 10院
【救急病院】 1院
【歯科診療所】 13院



公共施設

【図書館】 3館
【博物館・美術館】 1館



その他施設

- 青佐鼻海岸
- 天草公園
- 藤波池キャンプ場
- 三ツ山スポーツ公園
- 金光スポーツ公園
- 三郎海岸
- 遙照山温泉
- 鴨方B&G海洋センター

イベント情報

植木まつり[5月]、あさくち花火大会[8月]、よりしま海と魚の祭典 [12月]